



中鯖石



南鯖石



西中通



北条



松波



田尻



北鯖石



比角



枇杷島

柏崎市コミュニティ推進協議会だより
50周年記念特大号



野田



大洲



中通



高浜



半田



高田



荒浜



上条



別俣



米山



上米山



鯨波



中央地区



剣野



南部



二田



高柳



西山

次の世代にも伝えたい

中鯖石の地からスタートした柏崎のコミュニティ。
50年の思いをしっかりとつないでいきます。

宣言

先人たちが幾多の試練を乗り越えて成し遂げた業績とその功績により今日があり、私たちが住んでいる柏崎市があります。

今年、柏崎市のコミュニティづくりが昭和47(1972)年に開始され、50年を迎えます。これまで柏崎のコミュニティは、特色ある地域づくりに向け地域自らが、自発的にすすめ地域の活動拠点を担ってきました。

近年は、中越沖地震をはじめ自然災害に見舞われ、自助、共助、地域での連携や協力の重要性、近隣での助け合い、支え合いの大切さ、そして災害時での避難所としてのコミセン機能が必要不可欠となっています。

50年のこの歴史をしっかりと胸にきざみ、希望を持って子や孫の世代、更にはその先に続く世代に継承できる地域づくりに全力で取り組んでいきます。

令和4(2022)年6月29日

柏崎市コミュニティ推進協議会

この宣言文は令和4年6月29日に開催された記念式典で宣言されたものです。



柏崎市コミュニティ
推進協議会
会長 山田 信行

市民が主役の
コミュニティを目指して

柏崎市で中鯖石地区に最初にコミュニティ協議会が発足して50年。交流活動と生涯教育活動を通じて地域課題に取り組み本市のコミュニティ活動は、「柏崎市方式」と呼ばれ、全国から注目を集め、平成19年に発生した新潟県中越沖地震では、それぞれのコミュニティの力が発揮され、国から表彰を受けた事例が3団体ありました。

先人たちが幾多の試練を乗り越えて成し遂げた業績により今日があり、私たちの住む柏崎市があります。50年の歴史をしっかりと胸に刻み、今後もコミュニティは地域の活動の拠点として、また自然災害に対しては防災活動や地域を守る要として、子や孫の世代、更にはその先に続く世代に継承できる地域づくりに全力で取り組んでいきます。

住民同士のつながりが薄くなってきている今、ぜひお近くのコミュニティセンターにお出かけください。新しい出会いや今まで知らなかった地域の魅力を経験できるかもしれません。

目次 Contents

- P4 ~ 5 トピック 歴史と文化が香るまら北条へ行ってきました。
- P6 ~ 7 特集 コミセンを身近に感じて… コミセンのいろ～んな楽しみ方
- P8 ~ 9 特集 コミセンを身近に感じて… 私たちは、コミセンをこうやって使ってます。
- P10 ~ 11 特集 つながる場所、つなげる場所に。
ビックアップ えっ! ココモコミセン?
- 裏表紙 全コミセン紹介 コミセン一言掲示板

柏崎市コミュニティ推進協議会では、市内27コミセンの活動などを紹介する本協議会だよりを、今回は50周年特大号として発行し、市内全戸配布でお届けします。ぜひご覧ください。なお、本協議会だよりは、各地域をレポートした内容で毎年発行しており、コミセン等でご覧いただけます。本誌は、今年度版で制作した都合により特集等が一部の紹介となっておりますことをご承知ください。

中鯖石コミュニティセンターグラウンドに咲く満開の桜

北条地区を思いっきり満喫しよう！

地元で愛される店を目指して 割烹・仕出し 藤乃家

市街地から向かって、北条駅を少し過ぎた場所にある割烹・仕出し 藤乃家。40年以上前にスーパーとして開業。今とは別の場所にあった割烹が中越地震で半壊したため、現在の場所に移り、割烹・仕出し屋になりました。イベントや地域の集まりなど、仕出し弁当やオードブルなどを作り、宴会にも応じています。卵や調味料などの食品や日用雑貨もお店の一面で販売。日替わり弁当は店頭でも購入できます。代表の藤巻一彦さんは「米や野菜、魚などではできる限り地元のものを利用しています。地域に愛されるお店でありたい。」と話してくださいました。ご家族でひとつひとつ丁寧にお弁当を作っています。



住所：柏崎市大字北条3050-2
Tel：0257-25-3517
営業時間：8:00～20:00
(宴会は20時以降も営業)

●日替わり弁当
……………500円～
●オードブル
……………2,000円～
●刺身盛り合わせ
……………1,000円～

駅に広がる地域のパノラマ JR長鳥駅

北条地区に3つある信越本線の駅の1つ、長鳥駅。昭和28年開業の歴史ある駅です。その駅待合室の壁一面に大きな展示パネルが。こちらは駅前の岩之入集落で地域おこし協力隊として活動されていた坪井元春さんが展示を企画し、地域住民の手でパネルを制作したものです。笑顔で語り合う地域の方々や何気ない日々の風景など、ほっこりする地元の様子がパネル一杯に描かれています。



山々に囲まれた一軒宿 広田温泉 奥の湯 湯元館

その起源は江戸時代までさかのぼり、長い間地元で愛されている越後の秘湯、広田温泉。鉱泉のためミネラル分が豊富に含まれ、県内で唯一pH9を超えるアルカリ性の美肌の湯です。露天風呂では四季折々の自然を見ながらのんびりと温泉を楽しめます。現在はデッキでテラスカフェも営業中。森林浴をしながらドリンクやスイーツを堪能でき、土日はランチ営業も。季節野菜のスパイスカレーや手作りハンバーグなどおもてなししています。お泊りの会席料理では地元の食材にこだわって、新鮮な海の幸をはじめ、湯元館自慢の「ぶるとろ茶碗蒸し」に舌鼓。温泉と美食を楽しむ自然の中で過ごす、歴史ある秘湯でそんな贅沢な時間を楽しんでみませんか。



住所：柏崎市大字大広田770
Tel：0257-25-3500
HP: <https://okunoyuyumotokan.com>
※現在、日帰り温泉は土日のみ営業

丘の上に広がるプライベート空間 広田農村公園

越後広田駅から丘の上を進むと広田農村公園があります。北条中学校のグラウンド跡地を平成19年秋に農村民間総合整備事業の一環で農村公園として再整備したもので、現在は、清潔感あふれるトイレなど利用しやすい広場として県内外から多くのキャンパーが訪れます。今年のぎおん柏崎まつり海の大花火大会の前夜祭では、この場所で花火も打ちあがったとのこと。広場のご予約、お問い合わせは、北条コミュニティセンターまで。



住所：柏崎市大字東条地内
予約・お問い合わせ
北条コミュニティセンター
Tel：0257-25-3355

歴史と文化が
香るまち
北条へ行って
きました。

ガイド担当は
この2人!!

前南条町内会長
三宮 昭夫さん

北条コミュニティセンター長
眞貝 順一さん

●お問い合わせ
北条コミュニティセンター
柏崎市大字大広田93-1
Tel：0257-25-3355

「南条いにしえロード」を親子で散策。北条小学校3年生の親子が
コミセン職員らのガイドを受けながら地域の史跡名所を巡ってみました。
コミセンと学校が協働しながら自らの地域を学ぶ活動を行っています。

刈羽三山の一つ八石山があり、豊かな自然に囲まれた北条地区。放送中のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」にも関係があるなど鎌倉時代から続く歴史文化が根付くまちです。南条いにしえロードは南条町内にある神社などの史跡をたどるまちあるきコース。ガイドである地元南条の方から案内を受けて、子どもたちは熱心に耳を傾けていました。「近所の神社が700年前からあるなんてはじめて知った!!」「南条にはすごい場所があって、すごい人がいたんだとわかった!!」など子どもたちの学びも深まった様子。いつも歩いている何気ない場所もじっくり歩けば新たな発見があるものです。地域の方から教えてもらった地元の誇りは次世代に継承されています。



城館址と佐橋神社

八石山西側の丘陵にある越後毛利氏の城館址と神社。古いのにどこか綺麗な神社。杉林の大きさにも感動。



刈羽神社(天満宮)

1400年代に再建された神社。菅原道真をまつり、天満宮とも称される。みんなで神様を参り、広い敷地を歩き回りました。



さんようどう 三余堂跡

三余堂という大きな塾が建っていた場所。寄宿舎もあって県内外から多くの学生が集まった話にびっくり。

コミセンを身近に感じて… コミセンのいろ～んな楽しみ方

半田 こども食堂

子どもや地域の方の居場所となる「こども食堂」の取組が広がっています。温かな団体の場を提供することで、子どもたちを地域で見守り育み、地域の人々をつなぐ場にもなっています。



●半田コミュニティセンター
住所：柏崎市岩上20-52
Tel：0257-22-5999



半田地域のシニア層が中心となり「子育てを応援したい」「地域に住む人たちの居場所をつくりたい」という思いから始まった「半田こども食堂」。

料理担当と参加する子どもたちとの遊び担当にわかれ、15名ほどのスタッフが半田コミセンを会場に毎月一回実施しています。コロナ禍以前は参加者とスタッフが学校や地域の事などを話しながら一緒に食事をしていたが、現在はお弁当の配食に切り替えて活動を続けています。フードバンクからお菓子の提供もあり、お菓子のつかみ取りや体育館での地域の人たちとの遊びを通しての交流など、感染状況をみながら楽しい催し物も行なっています。やはりスタッフのモチベーションになるのは子どもたちの笑顔や「おいしい！」の声。子どもたちの明るい笑い声がコミセンに響き、半田地域の笑顔につながっています。



地域 の保育士と 子育てひろば

未就学児のお子さんをもつ保護者の方の子育てを地域の保育士さんたちと一緒に応援し、地域全体で子どもを育てる環境づくりを行っています。



●枇杷島コミュニティセンター
住所：柏崎市宮崎町12-8
Tel：0257-24-7449
URL：<https://www.kisnet.or.jp/~c-biwa/>



地元の保育士さんや民生委員さん、コミセンが協力して開催している「子育てひろば」。毎月第2水曜日の午前10時から約1時間半、2階の和室で活動しています。和室には様々なおもちゃが用意されており、自由遊び、紙芝居、手遊びや工作を親子でリラックスしながら楽しんで行っています。参加する際には事前の申込みは必要なく、来たいときにいつでも参加できるのが魅力。子どもたちが遊んでいる様子を見ながら、参加者同士やスタッフと話を弾み、子育てに関する情報交換をしたり、ちょっとしたお悩み相談会にもなっています。参加者からは「ずっと家にいると遊びもマンネリ化してきます。コミセンに来るといろいろな遊びができてうれし」「毎月の子育てひろばがお出掛けのきっかけになっている」という声が。最初は泣いていたお子さんも段々慣れてきて笑ってくれるようになります。毎月すくすく成長する様子を見るのがとても楽しみです。



心と体の癒し時間 サットサング

家事やお仕事を終えた女性たちが夜に集まってヨガを毎週行っています。照明を少し暗くしながら心と体のリラックスタイムを過ごしています。



●鯨波コミュニティセンター
住所：柏崎市鯨波2-4-50
Tel：0257-22-7174



サークル名「サットサング」の由来は、サンスクリット語で「真理」「サット」と「集まりや同席」「サング」という言葉から。毎週火曜午後7時半から1時間程度行うヨガ。コミセンの和室に各自持参したマットを並べ準備良し！体調に合わせながら無理せずに。夜の活動ですし、難しいポーズは避けて行うやさしいヨガです。「ヨガをやった日は心地よく、よく眠れます。」と参加者から。ネコ、ワニ、サカナなどユニークなポーズを取り、呼吸を整え、瞑想も行っている。心も体もリラックス。インストラクターの根立信子さんは「ひとえに通ってくださる方々のおかげ」と、コミセンで20年ほどサークル活動を続けています。健康づくりをきっかけにサークルに参加された方も、毎週顔を合わせておしゃべりするごとの場所となっています。



無理なく、楽しく 太極拳の会

草原をわたる風や大河の流れをイメージして自然の運動規則を体現する太極拳。ゆっくり動いて、気持ちを落ち着けて。毎週活動しながら気力・体力を充電しています。自由参加で気軽に参加できるのが特徴です。



●剣野コミュニティセンター
住所：柏崎市常盤台25-5
Tel：0257-21-7533
URL：<https://kenno-comisen.jp>



剣野コミュニティセンターを利用する「太極拳の会」は、毎週水曜日の午前9時30分から、会員18名で活動が行われています。平成21年に体験教室をはじめたのがきっかけで、佐川恭子先生を講師に、長い間活動が続いています。佐川先生曰く、皆さんが無理なく気持ちよく体を動かしてくださることが、長続きの秘訣だそう。参加者からは、できないことがあっても楽しい、週に1度太極拳に通うことが、気持ち的にも体力的にも安心感につながっている。毎週みんなと顔を合わせるのが楽しみのひとつになっているとのこと。また、太極拳の会の魅力は、他のサークルと違い自由参加が基本で負担を感じずに活動できることだとか。本当に、参加している皆さん全員が、楽しそうに汗を流す姿が印象的でした。



コミセンで行われているいろんな活動をご紹介します。

コミセンを身近に感じて… 私たちは、コミセンをこうやって使ってま～す。

コミセン講堂を子どもたちにも開放！

様々な年齢の子どもたちが放課後にコミセンに集まり、多くの人たちとの交流を通じて、たくましく成長しています。コミセンが子どもたちにとって安全・安心で居心地の良い場所になっています。



●比角コミュニティセンター
住所：柏崎市比角2-9-47
Tel：0257-24-7487
URL：https://hisumicc.wixsite.com

平成15年から始めた「比角地区
課後クラブ」。現在「コロナ禍」の為
平日夕方4時から5時の1時間
（通常、夕方4時から6時の2時
間）、たくさんの遊び道具がある
園児から小中高生まで幅広い年
齢の子どもたちが集まって、多
い時には40～50人ほど遊んでい
ます。その様子を地域のボラン
ティア団体「よろこんどの木」ス
タッフとコミセン職員で見守り
ながら活動が続けています。「平
日に毎日、しかもコロナ禍で活
動を続けるのは大変だけど、繼
続して行うことが比角地区の『こ
づくり』につながる」と話す
スタッフの皆さん。放課後クラ
ブで子どもたちがコミセンを利用
したことをきっかけに、様々
な世代のコミセン利用者やイベ
ント参加者も増えたそうです。
高校を卒業して地域を離れた子
どもも帰省したときにはコミセ
ンに顔を出してくれます。幼い
ころからコミセンに気軽に訪れ
ている比角地区の子どもたちにと
って、コミセンは安全で安心
できる場所になっています。



コミセンでは健康づくりやレクリエーション活動が毎日に行われています。中央地区の目黒さんは「はば」毎日コミセンに通っているそう。どのように楽しめているか話を伺いました。



中央
コミセン

気軽に毎日コミセン利用

●中央地区コミュニティセンター

住所：柏崎市東港町5-55

Tel：0257-21-5711



●中央地区コミュニティセンター
住所：柏崎市東港町5-55
Tel：0257-21-5711

火曜日はレクダンス。木曜は卓球に参加した。あつ！今週は「コミセンが行う講座もあつたわけ！」このようにコミセンに足繁く通うのは中央地区の目黒百合子さん。体に無理なく踊るレクダンスと女性限定で行う卓球に主に参加していて、ご近所のことであつて28年前の開所以来ずっと利用してくださっています。「コミセンに来ることが私の元気の源です。」と目黒さん。長い間通って多くの人と関わる中で、いろいろな考えや意見に触れることができて友達も増えたとのこと。「コミセンは、子育てが終わったあとの生きがいにもなった。若い人にもぜひとも来てほしい。」コミセンのおかげで頭心・体がいつでも健康だそう。コミセンでは色々な活動が行われ、気軽に参加できる講座も多々あります。みなさんもお近くのコミセンで、日々の楽しみや新たな友達をつくってみませんか。



コミセンってイベントがないと行けないの？
いやいや！空いてれば、いつでも使えるんですよ！

はるちゃんマーケット

地域の方々がハンドメイド作品を持ち寄り、販売できる場を作ろうと、中通コミセンで2年前にスタートした「はるちゃんマーケット」。偶数月の第3金曜日に開催されています。



●中通コミュニティセンター
住所：柏崎市大字曾地130-4
Tel：0257-28-2002
中通コメンのキャラクター はるちやん ▶



最初はバドミントンでコミセンを利用していた倉部美樹さん。活動仲間には手作りの座布団を渡し、このことをきっかけに「こんな上手ならコミセンまわりに出品してみたら？」と言われ、5年ほど前からコミセンで作品を出品するようになった。祖母の影響で子どもの頃から、組み物に親しみ、会社勤務のしながらも、隙間時間には手を動かしているとのこと。「子育てが落ち着き始めてから、本格的に作り組むようになり、またねコミセンで作品を見て、次はこれを作ってほしいと要望をいただくことも。マスクが苦手な子にはかわいマスクを、お子さんが受験の方に必勝へ合格だまを。喜んでもらえと嬉しいうし、作品が出来上がったときの達成感が楽しく、またストレス解消にもなります。」と楽しんでいる話してくれました。「はるちゃんマーケット」ではパツク・ぬいぐるみポーチ・マスクストラップなど、地域の方々が丁寧に作り上げた作品が並びます。一部はコミセンでも購入できます。気軽に一度立ち寄れば、お気に入りが見つかるともかもしれません。



コミュニティ50周年をカタチに

柏崎市コミュニティ推進協議会では、「50年後の地域に伝えたいこと」—これまで築き上げてきた絆、これからつなげたい絆—をテーマに記念のイベントや作品づくりに取り組んでいます。

柏崎市コミュニティ 50 周年記念式典

6月29日㈯に文化会館アルフォーレで開催された記念式典には、約350名からご来場いただきました。地域PRスライドショー、応援メッセージの上映、宣言、アトラクション等を行いました。ご来場いただいた皆様、ご協力いただいた皆様、大変ありがとうございました。



柏崎市コミュニティ推進協議会 山田会長あいさつ



石黒副会長による宣言



アトラクションの様子

50周年を記念した作品づくりに挑戦!!

- 年表パネル…コミュニティ50年の歴史をパネルで振り返ります。
- モザイクアート…27のコミセンが力を合わせ、柏崎自慢の海の大火花をアート作品として作ります。
- ウィッシュツリー…柏崎の未来への「願い」を皆に書き用紙に貼って、一本の木に花を咲かせるように作品を完成させます。9・10月にコミセン等にツリーを展示する予定です、【50年後の地域はこうなっていほしい！こんな柏崎に住みたい！】と、皆さんの願いを書きに来てください！

各作品は11月末の完成を目指しています。完成したら市内各所での展示を計画中です。展示の予定が決まり次第、柏崎市ホームページでお知らせします。楽しみに！

 柏崎市ホームページ



柏崎市ホームページ

つなげる場所、つなげる場所に。

山
コ
ミ
セ
ン
若い人たちの思いを
コ
ミ
セ
ン
活動に

大谷 美穂子 さん



SNSを中心とした西山地域の魅力を発信する西山の魅力発掘団の代表、西山地域の小中学校の総合学習などをコーディネートする地域コーディネーター、令和4年4月から設立した西山コミュニティ協議会の総務企画部長、と幅広く活躍する大谷美穂子さんにお話を伺いました。

4コミュニティ協議会の統合により誕生した「西山コメン」は、人材、資源、企画力などで様々な可能性にあふれています。今後のコメン活動には、若い世代も積極的に関わり、どんな地域にしていきたいかを自分たちで考えていくのが、子どもたちのニーズも把握していきたいし、これまで地域活動の中心となってきた方たちと価値観をすり合わせ、多世代が楽しく関わり合える施設へ、新生西山コミュニティ協議会に期待している人は多く、地域の中だけにこだわらず、他コメンのいい活動もどんどん取り入れてほしいので、私自身も今後を見据えながら活動に携わっていききたい、とお話くださいました。

野田
コ
ミ
セ
ン
近くにある、
通いやすい場所

須田 政子 さん



「若いころから体を動かすのは嫌いじゃなかった。じっとしているより動くのが好き。」と話すのは野田コメンをよく利用する須田政子さん。お仕事を辞めて一区切りついた昨年4月からコメンで行動している色々な活動に顔を出すようになったそう。週2回の卓球サークルをはじめ、ハッラツ筋トレ体操やコッソリ野筋体操といった運動を中心に、コメン主催のつまみ細工の手芸教室など多方面に活動しています。日によって体が痛いところがある日も、「それでも、体育館に立つと思わず体が動いてしまう。」と日々の運動が楽しみで習慣になっている様子。「総合体育館などでも卓球などはやっているみたいだけど、コメンは家の近くであり、大きな体育館があるのが良いところ。コメン通いが日課になっている。」コメンが出すお便りなどで講座を見つけては参加を申し込んでいます。「お時間ができた方はぜひコメンを利用してほしい。」とお話も。お仕事や子育てが一段落した皆さんも新たな楽しみを見つけにコメンを利用してみたいいかがでしょうか？

松波
コ
ミ
セ
ン
つながりができる場所

高橋 雅美 さん



松波コメンで週3回バレーボールをしている南星ドワフィンズ。地域内外の小学生の合同チームで、そのコチをしているのが地元松波の高橋雅美さんです。

「バレーを通して挨拶やマナーなど当たり前のことができるよう、小学生のうちから基礎を作った方がいい。監督と連携しながら厳しさと優しさを交えた子どもたちの父母のような存在で指導したいと思っています。」と話し、練習中も気さくに子どもたちに声をかける高橋さん。平成20年からコチを続ける今ではチームの卒業生が指導者側で参加してくれることも。「学校の体育館より使いやすいのは地域活動が中心のコメン。バレー仲間の社会人や学生などもコメンであれば参加しやすい。バレーの交流の輪が広がれば嬉しい。」

各地域コミュニティで活躍する皆さんに
地域への想いやコメンへの期待を伺いました。

二田
コ
ミ
セ
ン
心の健康を育む場所に

荒川 麻衣 さん



平成30年から二田コメンや子ども会などの木工教室を企画、運営する荒川麻衣さん。木工教室に参加したく皆さんから、「家でも試したい」「また参加したい」などの声をいただき本当にうれしく感じているとのこと。

荒川さんご自身も、二田コメンが主催する月1回のよせ植え教室に参加しており、「すごく勉強になるし、趣味も広がっている。」また、夏休みには子どもたちに宿題ができるスペースを提供したり、スポーツ大会を開催してもらったり、親として目の届くところで子どもが活動できるコメンは大切な場所になっているそう。

木工教室に参加している子ども達やご高齢の方みんながいきいきしている。コメンには、世代を問わず、いきいきが持てる、「心の健康を育む場所」になってほしい。私も、地域の皆さんがコメン活動に一步步踏み出せるような教室をつくっていききたいと話してくれました。

えっ！ココもコメン？

大洲
コ
ミ
セ
ン
チューリップ畑

毎年、大洲小学校の児童がプランターに植えるチューリップ。大洲コメンでは、その咲き終えたあとの球根を丁寧に掘り起こして保存し、翌年のチューリップ花壇に再利用しています。4月は赤坂公園の桜とあわせて、コメンの花々も楽しむことができます。

上米山
コ
ミ
セ
ン
水のふるさと展示室

上米山は2つのダムを擁した水源の里です。コメンの一部屋を利用して展示してある「水のふるさと展示室」では、「安全でおいしい」相崎の水道の歩みが学べます。雄大なダムの見学とあわせて、ぜひ足をお運びください。

上条
コ
ミ
セ
ン
トレーニングルーム

地域住民の健康増進のため、助成金を活用して導入したランニングマシン、エアロバイク、マッサージチェア。運動不足解消にぴったりなトレーニングルームは、地域の方なら無料で利用可能！利用したい方は事前にコメンまでご連絡ください。

別保
コ
ミ
セ
ン
マレットゴルフ

平成23年に市内で初めて別保にオープンしたマレットゴルフ場。木づちを使ってできるだけ少ない打数でホールを狙います。毎週水曜と土曜に交流を深めるサークルが行われたり、年2回程度大会が行われるなど、地域の子どもから大人まで多くの方が元気に楽しみながら使っています。

ちょっと見に来ました！そんな感じで寄ってって！

コミセン 一言掲示板

27のコミセンからのメッセージをお届け!

全コミセン紹介

コミセンでは、地域の特徴を活かした様々な活動や四季折々の行事が盛んに行われています。ここでは市内すべてのコミセンから届いた一言コメントをご紹介します。この冊子を読んで少しでもコミセンを身近に感じてもらえたらうれしいです。



中鯖石コミセン

コロナ禍で多くの行事が中止になった訳ですが、そんな中でも桜は咲き、地区民の憩いの場となっています。



南鯖石コミセン

毎年1月の第2日曜日を目的に「さいの神（どんと焼き）」を子供会育成会とのコラボで実施しています。一年の福を願う大切な伝統行事です。



西中通コミセン

鯖石川が流れる自然豊かな西中通、農業・工業・商業が融和し人情味の溢れる地域です。館内では明るい声が響いています。



北条コミセン

田舎料理の達人から調理法を学び次世代の嗜好に合うようアレンジしたレシピ。1冊1,000円で販売しています。



松波コミセン

老若男女、文武様々なサークルが活動中。世代交代なんて、なんのその!先輩方!!まだまだコミセンをリードして頂きます。



田尻コミセン

花いっぱい運動で明るく住みよい環境を。お花満開❀元気なコミセン。活気ある田尻へどうぞおいで下さい!



北鯖石コミセン

顔が見える活動を今日も続けています...

地域目標に向かって!



比角コミセン

「和と輪で結ぶ比角」7月の比角七夕まつりでは、皆様の願いを天に届けました。「災害、病気、戦争が世界からなくなりますように」



枇杷島コミセン

「来た時よりも美しく」気持ちよく使いましょう。これは開所当時から伝統の一言です。是非お立ち寄りください。



野田コミセン

清流「鶏川」の上流にあるコミセン。ほたる祭り、キャンドルフェスタ等、幻想的な催しで魅了します。



大洲コミセン

四季の自然と先人が残した歴史と文化を活かした地域づくり、子どもから高齢者まで利用されるコミセンです。



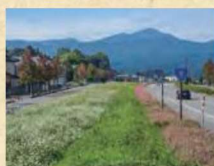
中通コミセン

中通コミセンではコミュニティまつりを11/13(日)、14月に行います。内容は作品展、絵画・写真・陶芸・手工芸などです。



高浜コミセン

高浜コミセンでは年3回、佐藤先生を講師に寄せ植え教室を行っています。6月には夏に似合う観葉植物をテーマに開催しました。



半田コミセン

鏡が沖中との協働「つなげるそば街道」は12日目。米山へと続く紅白のそば畑はこれから見頃を迎えます。



荒浜コミセン

「いきいきとして人と自然がふれあう豊かなまち荒浜」をテーマに海という環境を生かした事業を展開しています。



高田コミセン

高田コミュニティセンターは昭和59年に開館。「生きがい・にぎわい・支えあい」地域文化と人のまち高田として来年40周年を迎えます。



上条コミセン

「えがおフェスタ」10月23日(日)9:30~12:00作品展と地域の採りたて野菜等の販売を予定しています。ぜひお立ち寄り下さい。



別俣コミセン

別俣コミセンではこの度、地域のお宝や見どころを載せた別俣MAPをコミセン入口に設置しました。



米山コミセン

米山地域の伝統行事として、毎年1月の最終日曜日に無病息災・五穀豊穡を願い、いんころ作りを行っています。



上米山コミセン

上米山は、水源の里です。豊かな自然の中、柏崎の水がめとしての役割を担っています。マイナスイオンたっぷりの上米山へどうぞ!



鯨波コミセン

海・山・川、自然豊かな鯨波。毎年6月~7月にかけてユリが咲き誇ります。10/14(金)~17(月)コミセンまつり作品展を開催予定です。



中央地区コミセン

当中央地区コミセンは、市内中心部に位置し、39の町内会、およそ4,000世帯を有する組織です。建物は、スポーツハウスと共有しています。



剣野コミセン

末就園児さんへ「けんの子育てルーム」は毎週火曜10時頃から開設中。友達づくりもできるよ。気軽に遊びに来てね。



南部コミセン

今年からあじさいロードづくりや高齢者向けのサロン活動を始めました。皆様の利用をお待ちしています。



二田コミセン

「長嶺大池の白鳥」二田コミセンでは11/13(日)に白鳥まつりを行います。良かったら見に来て下さい。



高柳コミセン

「だ縄づくり教室」「新年賀詞交歓会」の飾りに新潟県認定なりわいの匠の指導の下、小学生からだ縄をつくっていただいています。



西山コミセン

今年から石地、別山、中川、大田の4コミセンが統合しましたので、11/12(土)に統合記念イベントを開催します。

柏崎市コミュニティ推進協議会とは...

市内全域の27地区のコミュニティ協議会で構成された組織です。協議会では、各地区の地域づくりの中心的役割を担うコミセン職員が集まり、研修や広報活動を通じて各コミュニティの抱えている地域課題の解決に向けた取組を行っています。

発行 令和4年9月5日

柏崎市コミュニティ推進協議会

事務局 柏崎市役所 市民生活部 市民活動支援課内
〒945-8511 新潟県柏崎市日石町2番1号
TEL 0257-21-2272 FAX 0257-22-5904



柏崎市公式ホームページ
「コミュニティ」